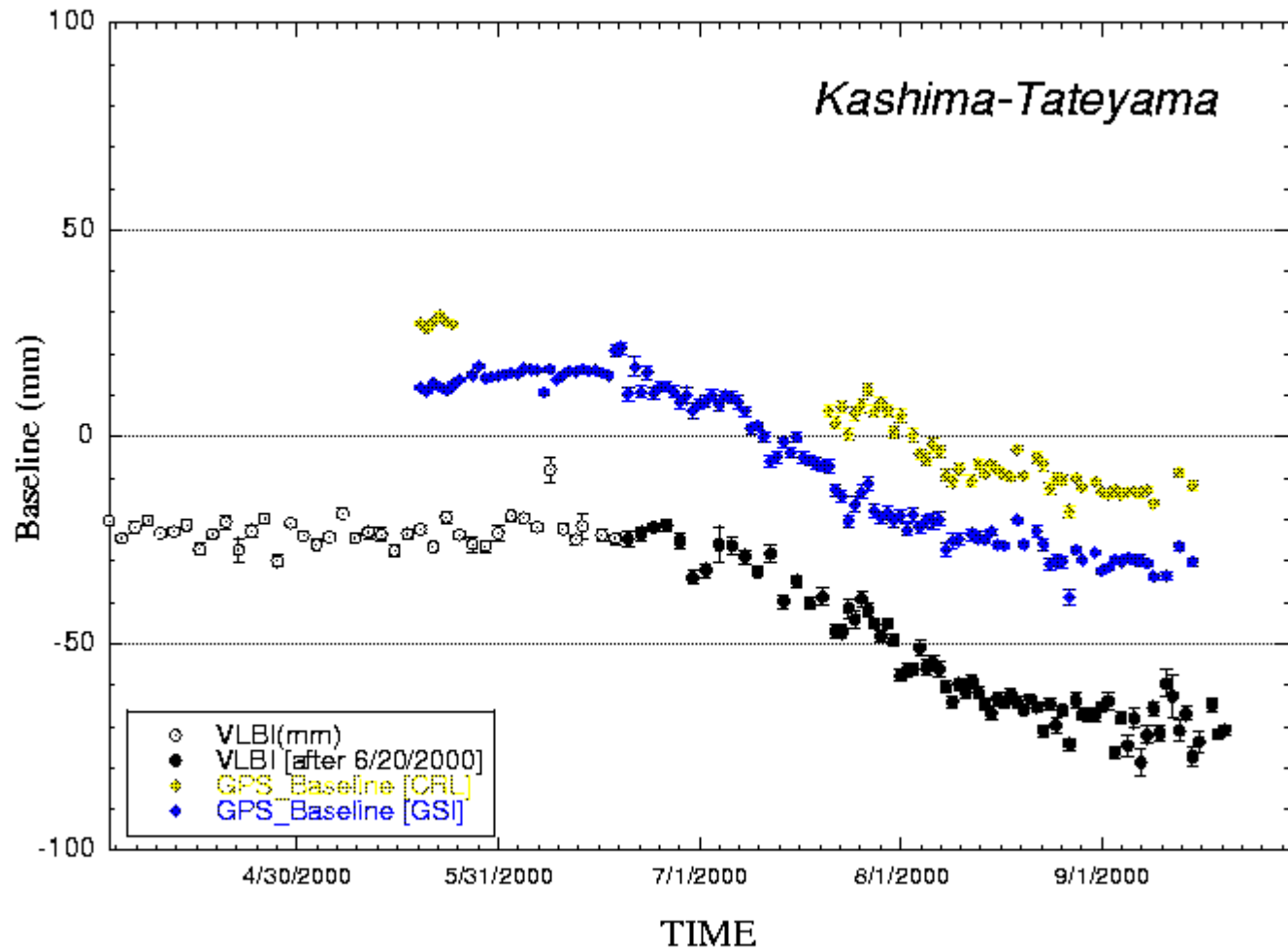


# KSPのVLBI観測網で検出された伊豆諸島の 地震・火山活動による観測局変位について

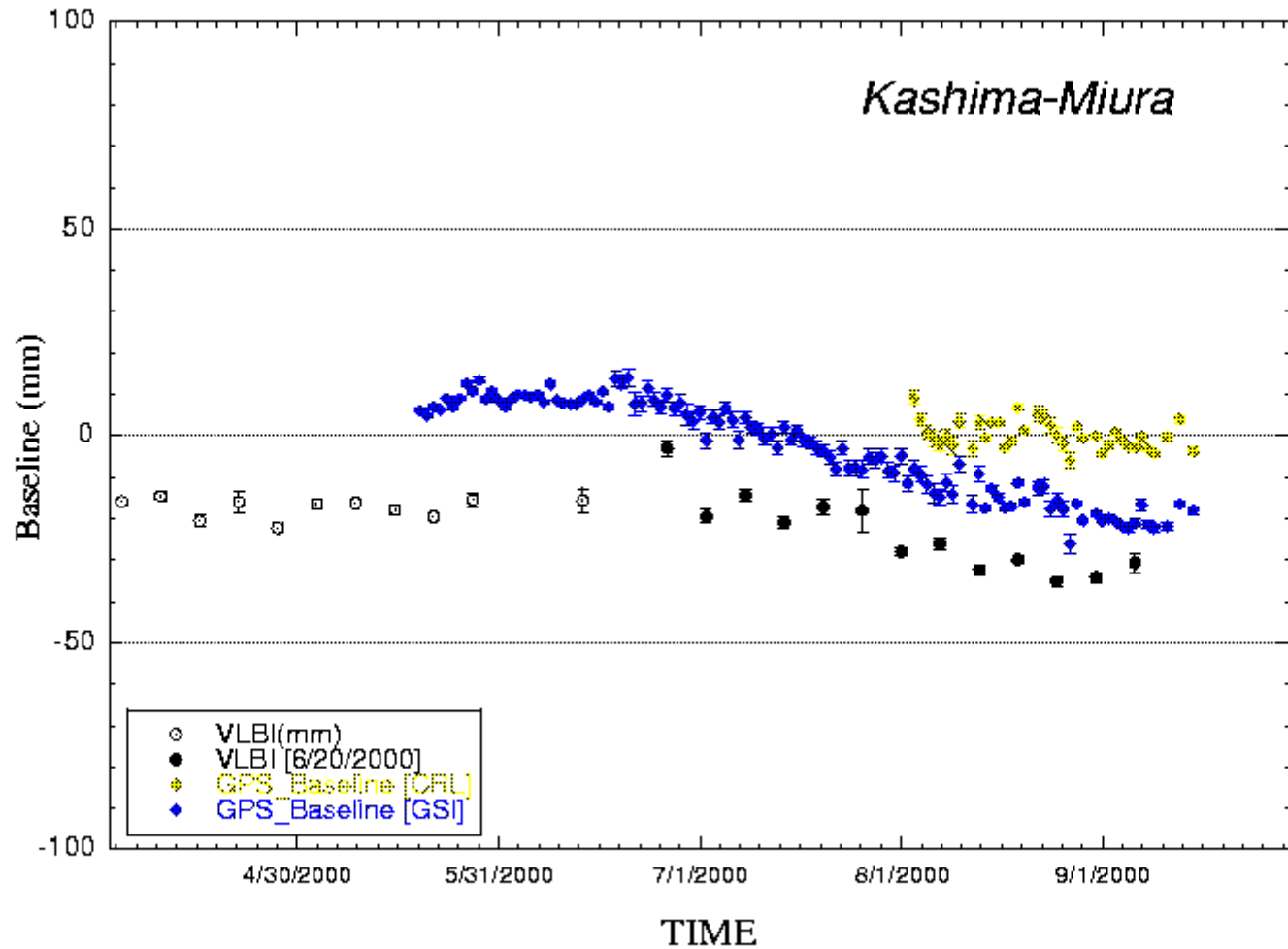
通信総合研究所

小山泰弘、市川隆一、関戸衛、近藤哲朗、  
雨谷純、木内等、吉野泰造

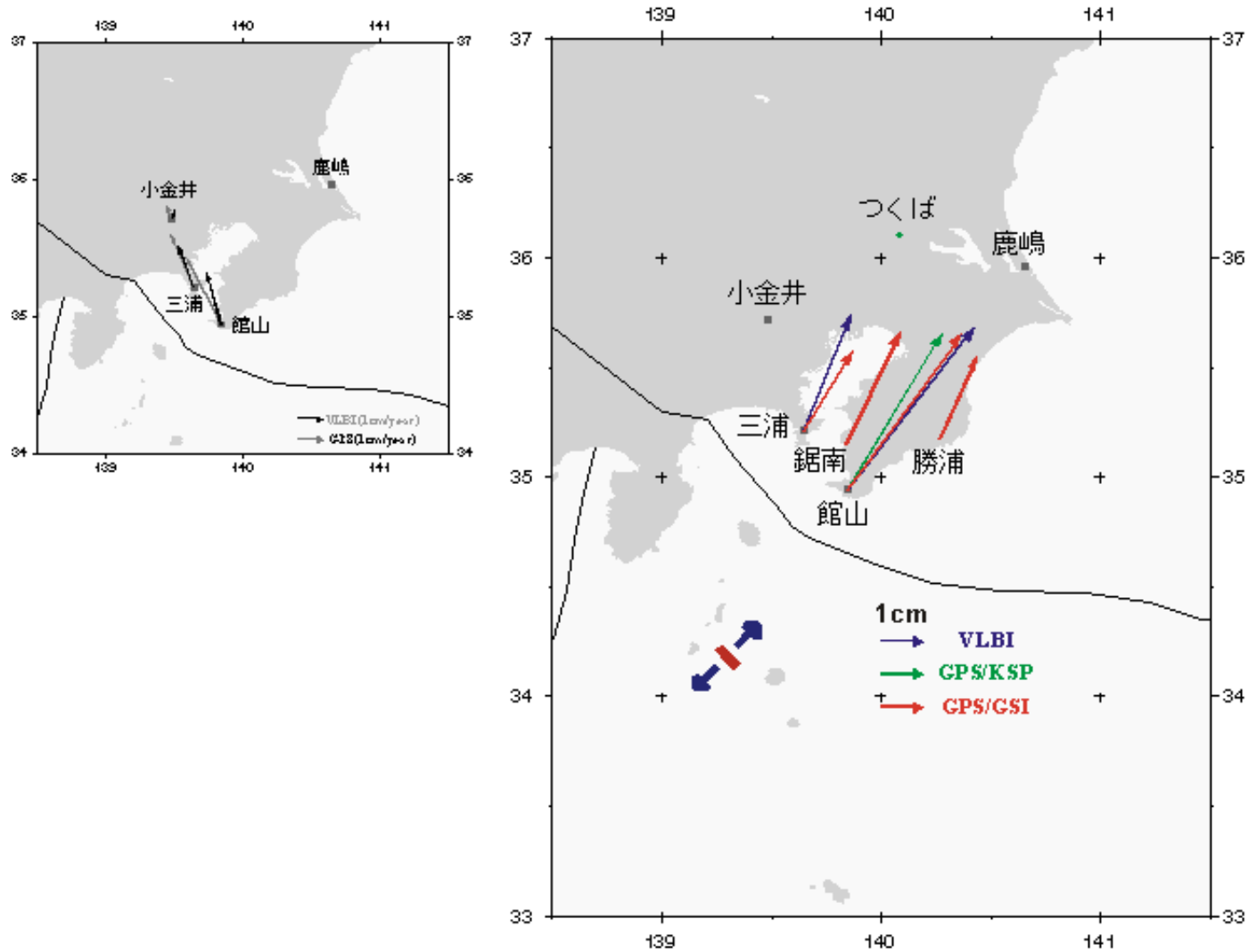
# 鹿嶋一館山の基線長変化



# 鹿嶋－三浦の基線長変化

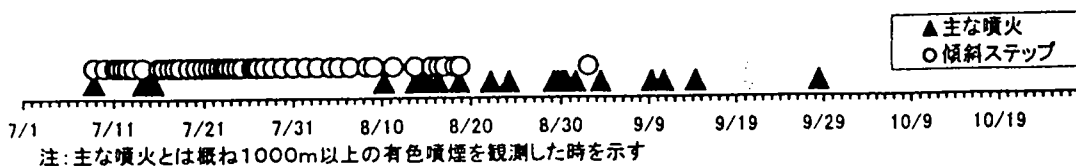
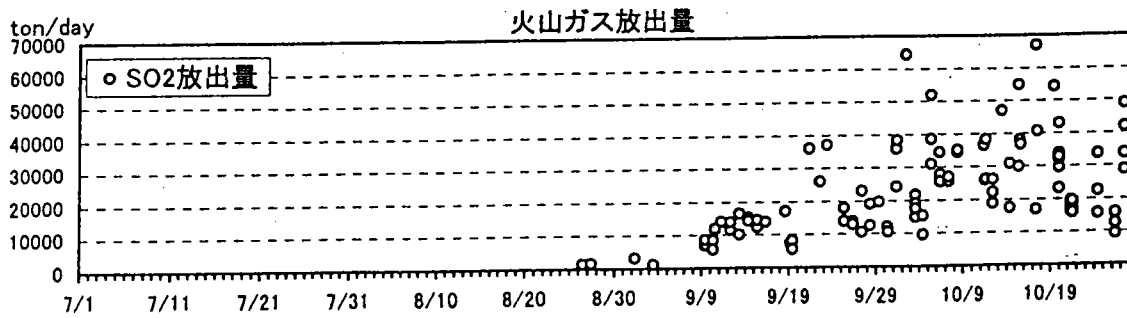
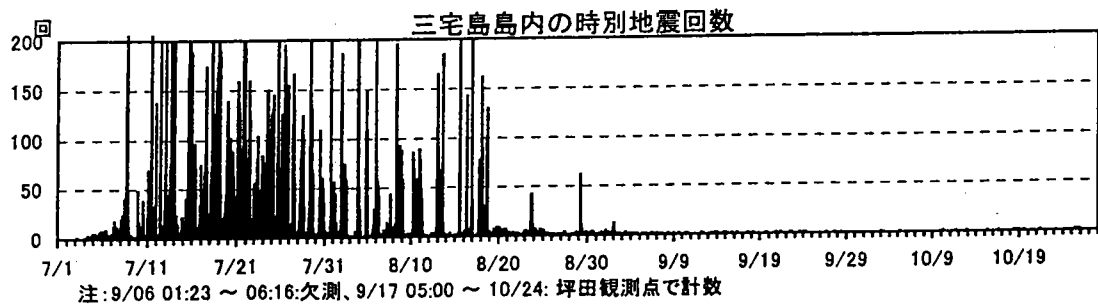
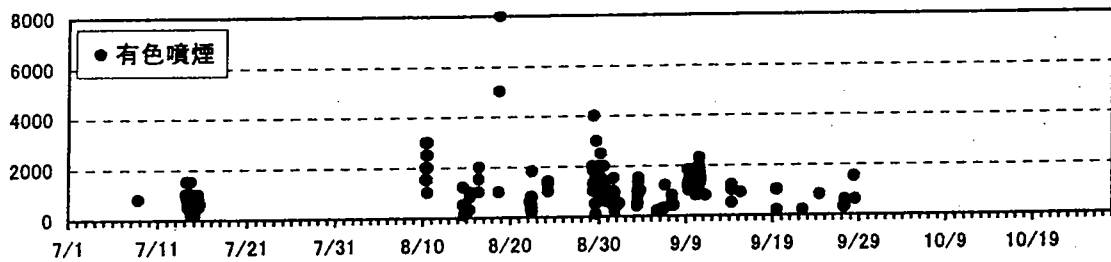
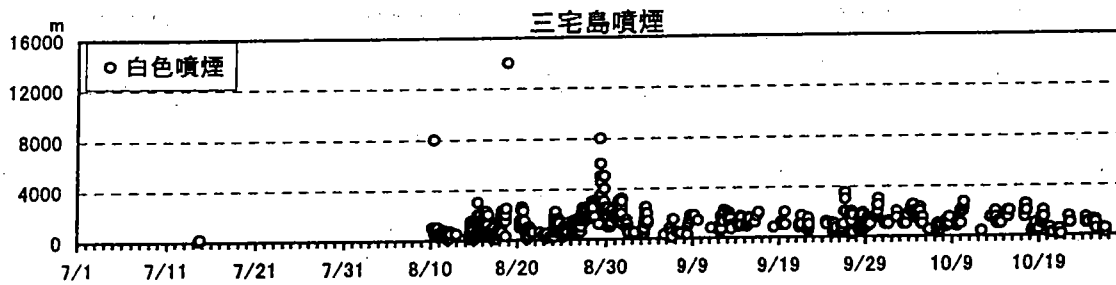
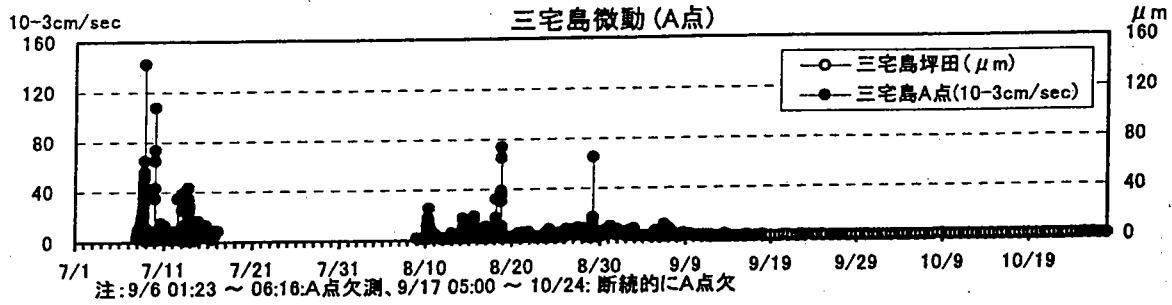
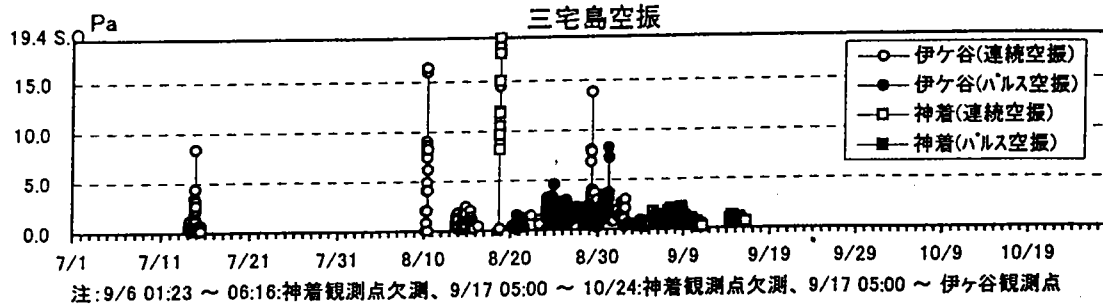


# 平常時の局速度と2000年7月以降の局速度

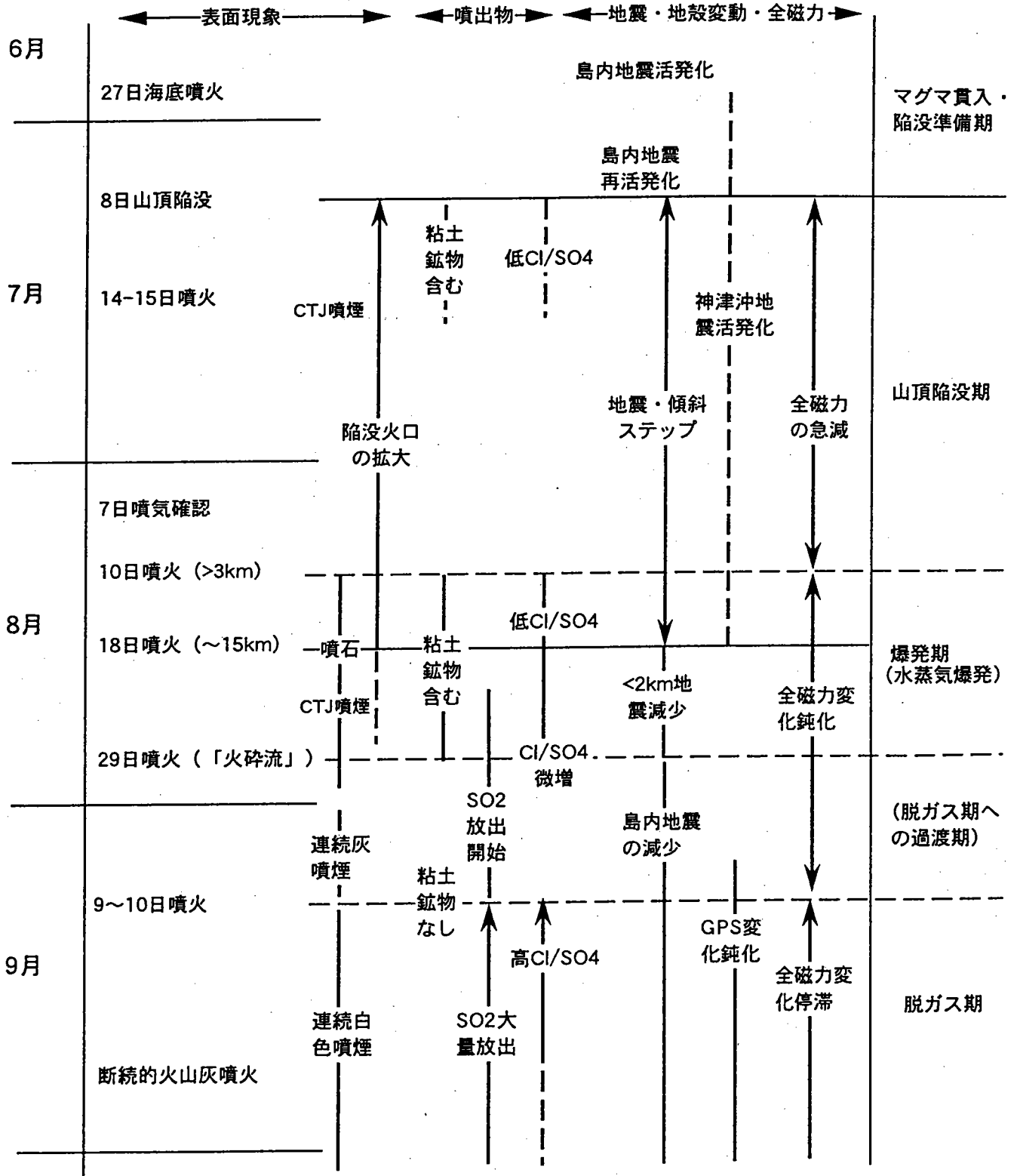


# 三宅島火山活動経過図(7月1日~10月30日)

気象庁資料

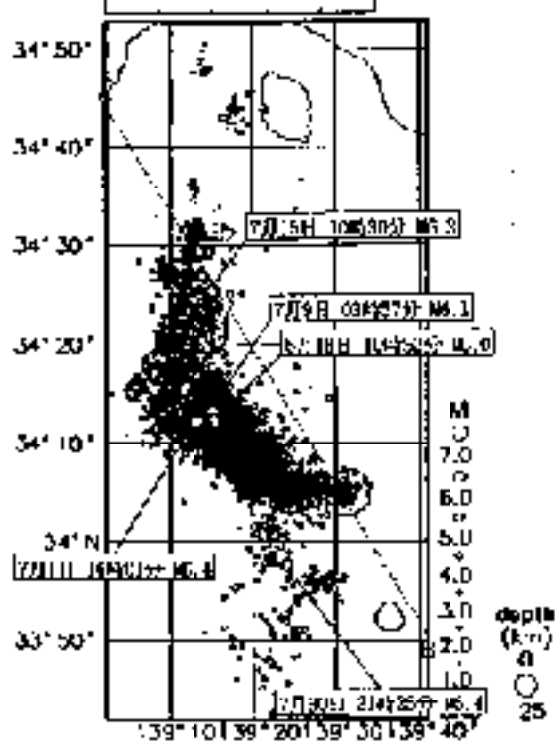


三宅島2000年噴火の推移

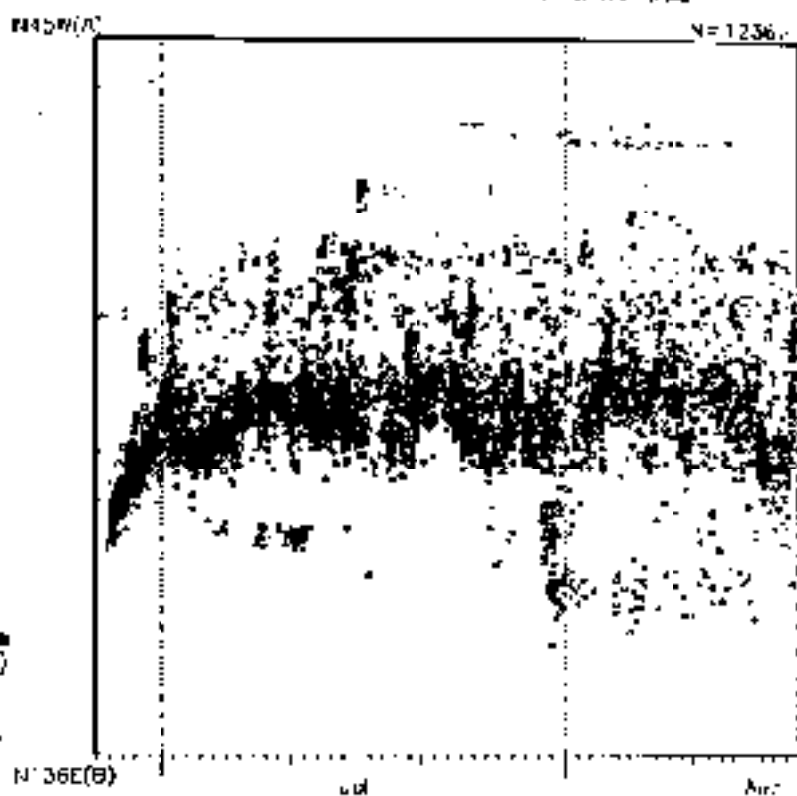


CTJ噴煙：コックステールジェット噴煙

2000 06 26 00:00 -- 2000 08 18 24:00  
50km

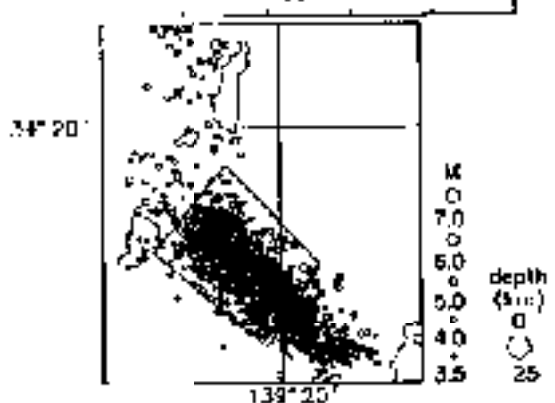


震源決定された地震全ての時空間分布図

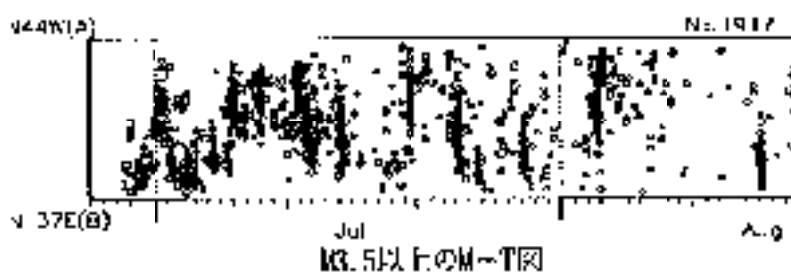


M3.5以上の震央分布

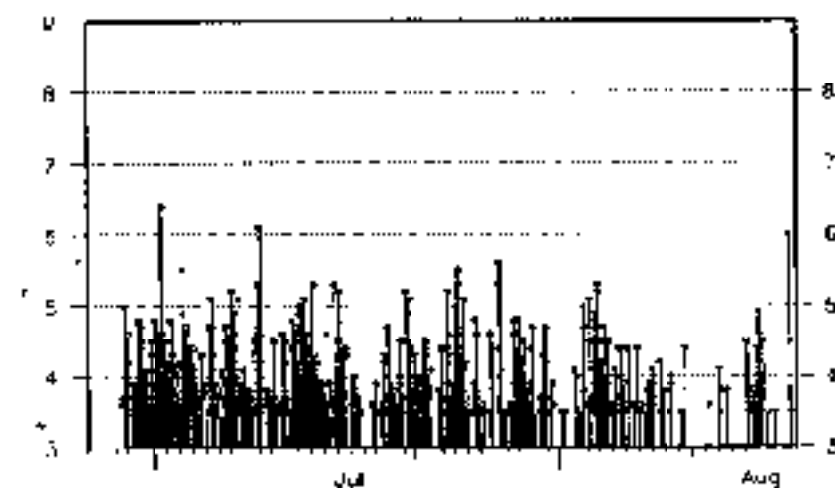
2000 06 26 00:00 -- 2000 08 18 24:00  
50km



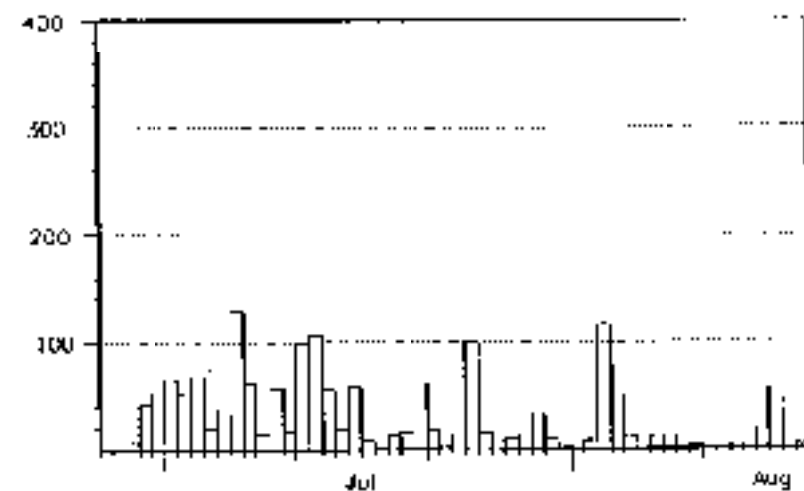
M3.5以上の矩形領域内の時空間分布図

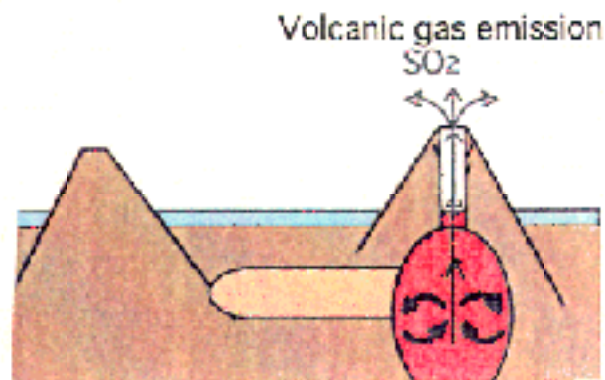
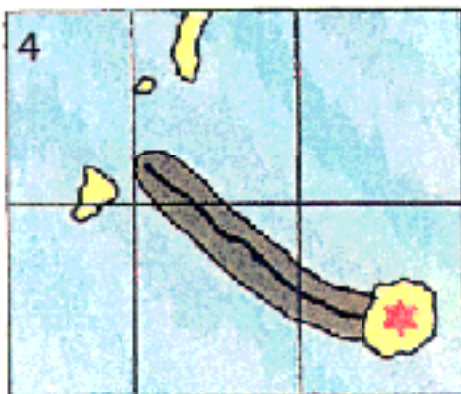
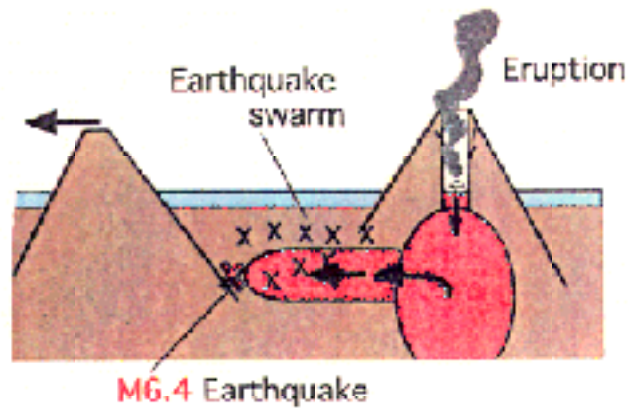
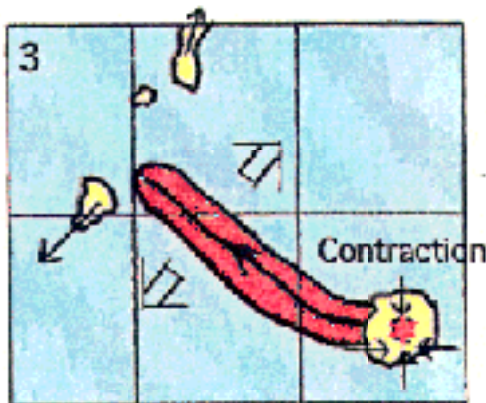
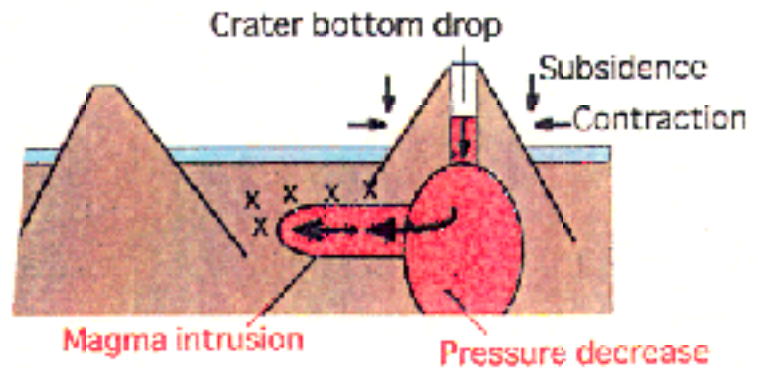
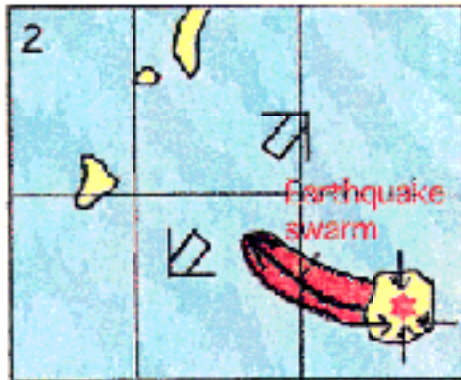
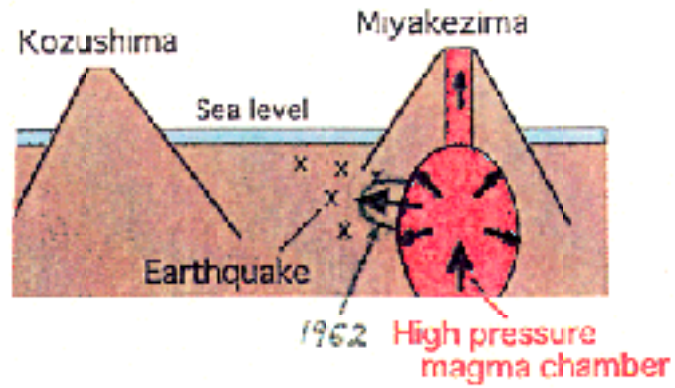
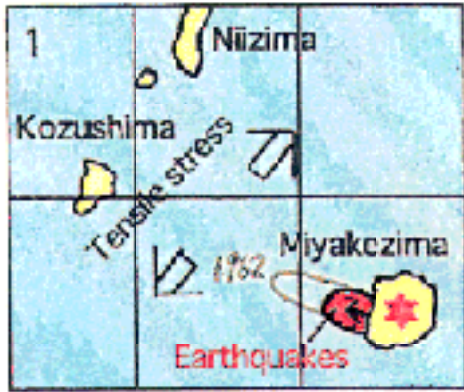


M3.5以上のM-T図



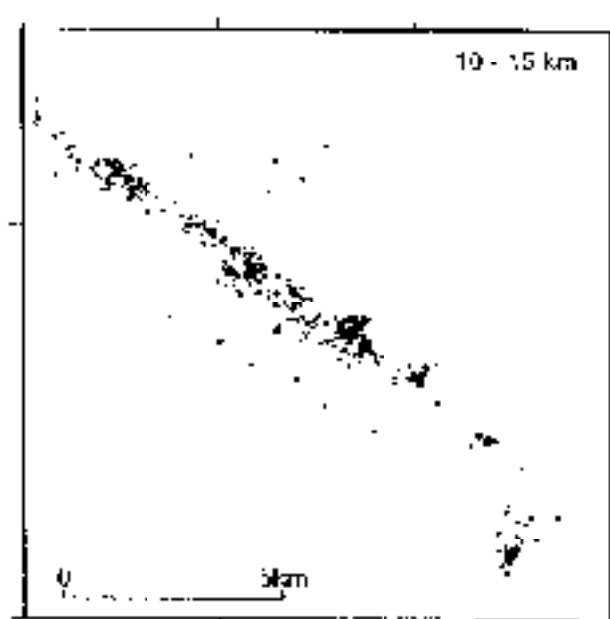
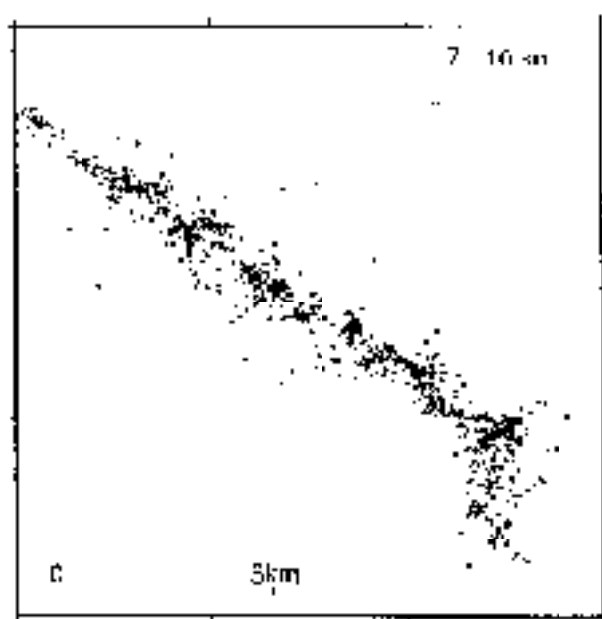
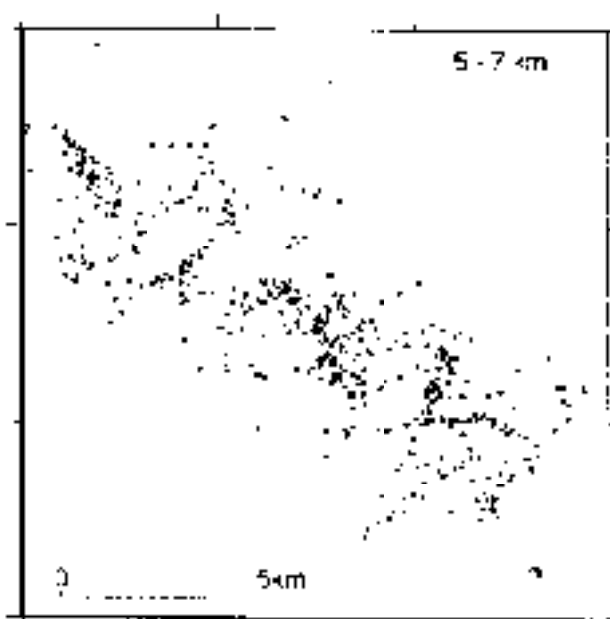
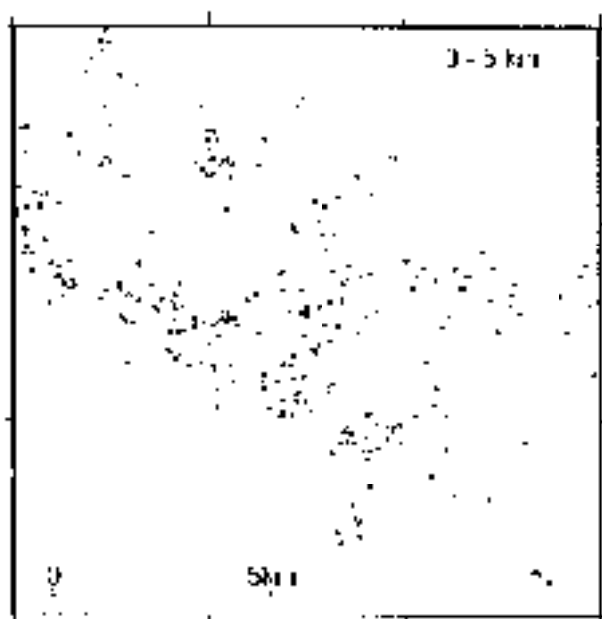
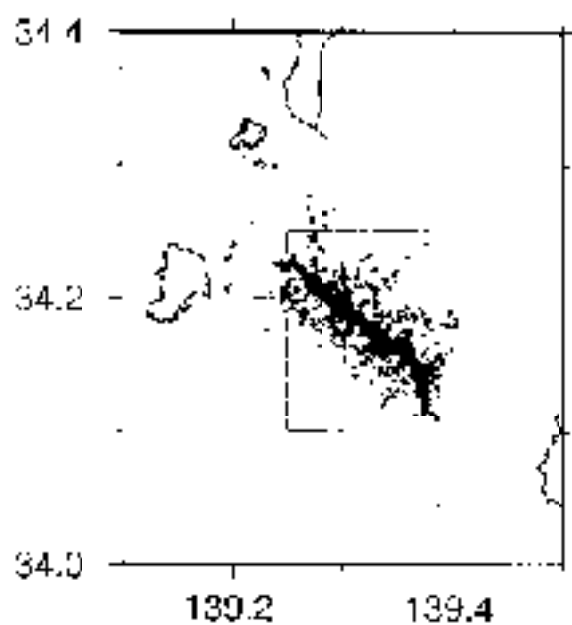
M3.5以上の地震の日別地震回数





A model for explanation of the volcanic and seismic activities in the Izu islands region.



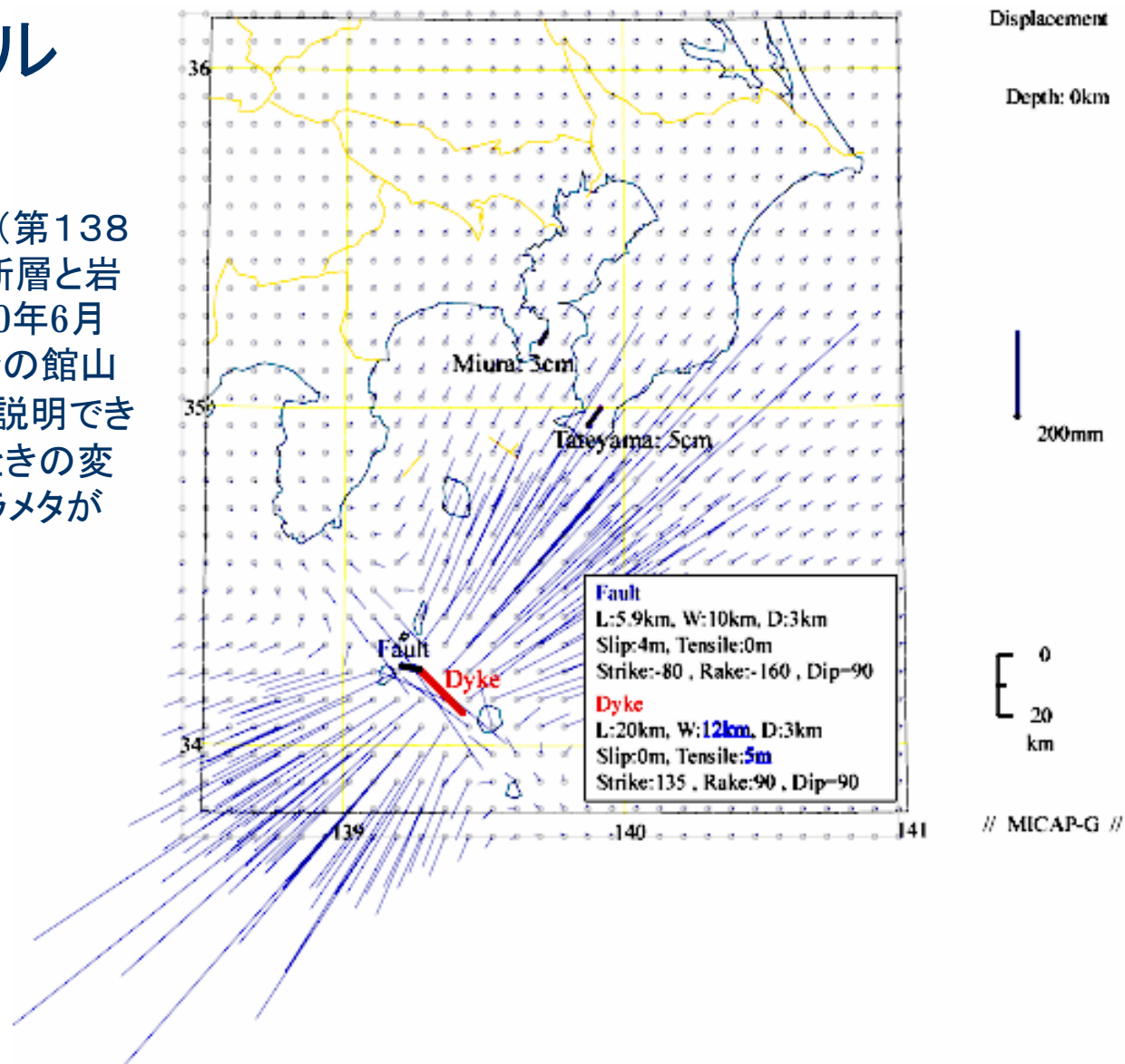


ERI, Univ. of Tokyo

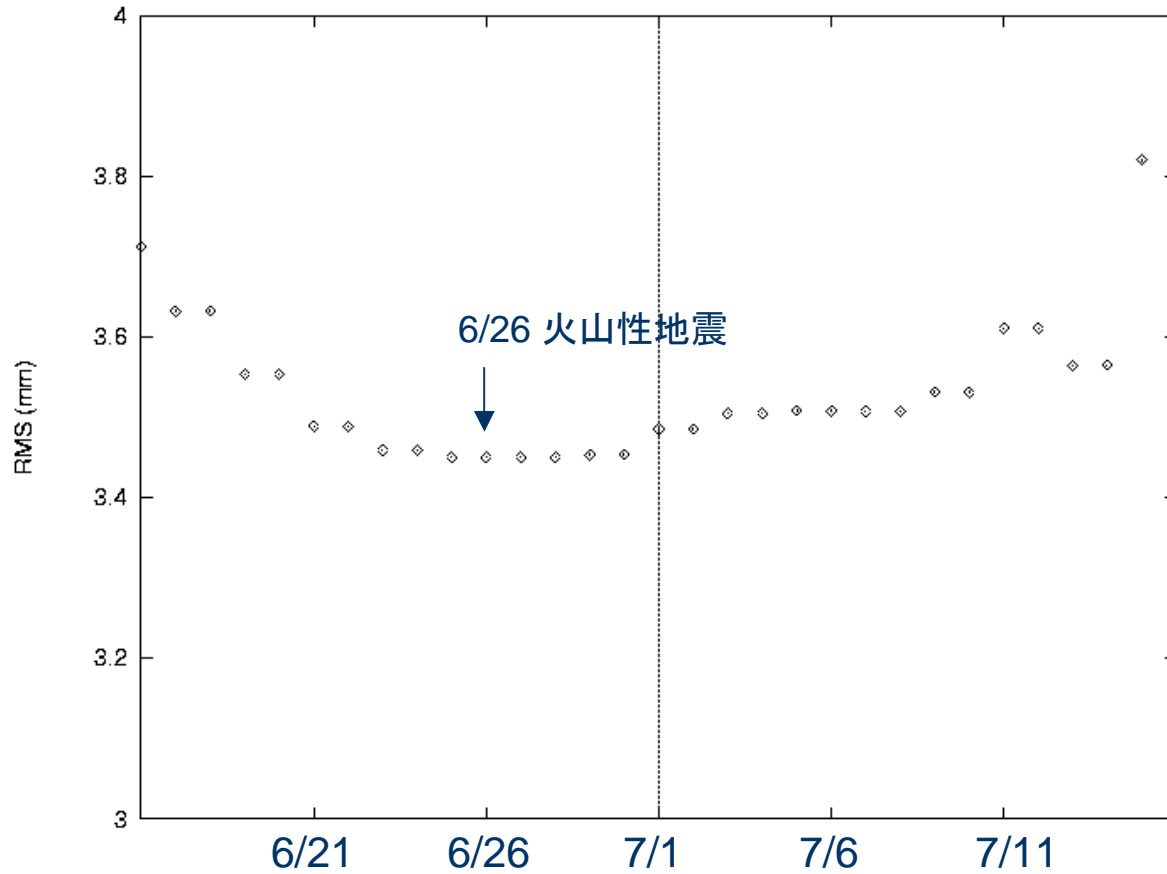
図6・補正済みの震源の深さごとの分布。  
東京大学地震研究所

# 岩脈貫入モデル

名古屋大学による解析結果(第138回地震予知連資料)にある断層と岩脈貫入モデルを使用し、2000年6月26日から9月15日に至るまでの館山局と三浦局の積算変位量を説明できるようにパラメタを修正したときの変位量分布。青字で示したパラメタが修正を行ったパラメタ。



# 鹿嶋一館山基線：偏曲点の推定



## まとめ

- ◆ 連続する地殻変動現象をはじめて測地VLBI観測により捉えた。
- ◆ 通常時と異なる変位は6月26日の火山性地震発生のころとほぼ同時に始まり、9月以降鈍化したと見られる。
- ◆ 変動が鈍化したのちの変位速度は6月以前の状態にもどりつつあるように思われる。
- ◆ 館山局の運用停止を1年間延長し、鹿嶋・小金井・館山3局によるVLBI観測を継続することが決定した。